



今年も車いすを3台寄贈していただきました

## 町へ車いすを3台寄贈 葛巻中学生徒会とPTA

葛巻中学校（佐美庸校長・生徒89人）の生徒会とPTAは9月30日、生徒会長らが役場を訪れ車いす3台を寄贈、鈴木重男町長に手渡しました。

これは今年8月に行っている資源回収（一升瓶やアルミ缶など）の益金で購入されたもの。鈴木町長は「大事に管理し、使わせていただきます」とお礼を述べました。生徒会の木戸口智明さんは「たくさんのお年寄りに使って欲しいです」と思いを語りました。同校は昨年度も町へ車いすを3台寄贈し、役場や保健センターで活用されています。今回の車いすも町の施設などに設置する予定です。



左から、猿舘祐子教諭、緑川尚人さん、上野拓人さん、堺澤雅斗さん

## 葛巻高柔剣道同好会が 県新人で見事準優勝！

県高校新人大会の柔道競技が10月21日花巻市で行われ、男子団体試合3人制で葛巻高校柔剣道同好会の上野拓人さん、緑川尚人さん、堺澤雅斗さん（いずれも2年）のチームが準優勝しました。

1、2回戦の接戦をものにした3人は決勝まで駒を進め、優勝は逃したものの「みんなで声をかけ合い、落ちついて取り組めた」と上野さんは笑顔をみせました。顧問の猿舘祐子教諭は「専門の指導者がいない中で上野くんを中心に地道に練習を頑張りました。気持ちで負けず、戦う順番もうまくなりました」と生徒たちをねぎらいました。

## 町道盗人沢線の完成を 地元住民らが喜び祝う

小屋瀬地区昼沢部落会（落幸実会長）は9月30日、町道盗人沢線の舗装工事が完成し、祝賀会を開催しました。地元住民のほか、鈴木重男町長をはじめ担当課や工事関係者が招かれ、お清めやテープカットを行い、待ち望んだ盗人沢線の完成を喜び、お祝いしました。

盗人沢線は、これまで大雨が降るたびに路面の砂利が流され、わだちにより車の通行ができない状況になるため、昼沢部落会から路線整備の要請が出されていました。落幸会長は「雨に強い立派な道路が完成し、安心して通れることに感謝しています」と話しました。



テープカットを行う（左から）鳩岡明男副議長、鈴木重男町長、落幸実部落会長

## いろんな方法で発電が 江刈小で理科特別授業

江刈小学校（湯原尚子校長）は10月3日、県立総合教育センター所長の藤原忠雄さんを講師に、理科の特別授業を行い、江刈小のほか五日市小の児童や江刈中の生徒など約120人が参加しました。

授業では「なぜ理科の先生になったのか」と題して、藤原さんの子どもの頃から先生になるまでのエピソードを紹介。また、手作りの風車でLEDの電球をつけたり、冷水とお湯を使って発電する実験などが披露されました。大峠萌々花さん（五日市小6年）「電気はいろんな方法で作れるんだと、びっくりしました」と驚いていました。



冷水とお湯を使った発電装置に触れる児童④  
子どもたちと一緒に実験を楽しむ藤原さん



## 園児と高齢者が一緒に 交通安全のルール学ぶ

町交通安全母の会（神谷ミツ子会長）は10月3日、江刈保育園で園児と地域の高齢者を対象に交通安全教室を行いました。参加者は、犬の「たろうくん」と一緒に赤・黄・青の信号の見方や、横断歩道の渡り方など交通安全のルールを学びました。

高齢者の方々は、反射たすきが車のライトにより光る様子を見ることができる双眼鏡で、反射材の効果を実感。葛巻駐在所の千田久行所長は「パトロールしていて気になるのは、道路の縁石に座って話し込んでいること。日暮れも早く、危ないのでやめましょう」と呼びかけました。



犬のたろうくんと楽しく交通ルールを学ぶ園児ら



お揃いの緑のエプロンを身につけPRもバッチリです

## 町のたばこ販売組合で ごみ拾い環境美化活動

盛岡たばこ販売組合葛巻支部（緑川猛雄支部長・会員25人）は10月2日、町総合運動公園周辺でごみ拾いなどの環境美化活動を行いました。この活動は平成10年から毎年秋に行っているもので、今回は17人が参加。運動公園を起点にサツ峠方面と江刈川方面に分かれ国道沿いの空き缶などのごみを拾い、45リットルのごみ袋8つ分になりました。

緑川支部長は「始めたころに比べるとたばこのポイ捨ては減りましたが、全体のごみの量は減っていない感じがします。会員のひとつの交流にもなっているので、活動は続けていきたいですね」と話しました。